

大自然農法の学校

第1期生募集のご案内

はじめに

みなさん、こんにちは。このたび、NPO 法人 21 世紀の農学校では、活動の一環として「大自然農法の学校」を開校させていただき運びとなりました。21 世紀の農学校は、21 世紀に本格化すると期待される自然と人との共生型社会構造のなかで重要となる『農』を多元的に教育することを活動の趣旨としていますが、『農』という単語は、30年前と現在では大きく意味の違った単語の一つとも言えると思います。21世紀的な農とは、目前の農作業にどっぷりつかるとはならず、農を通して人生の豊かさを実感するものになって来ています。安全なき安心が通った時代から、安全で安心な時代へと21世紀はシフトして来ています。食料という観点から言えば、キャッシュで安全を購入できることは、ますます減りつつあり、健康をお金で買うことは多くの人が、実は困難だと気づいています。循環という言葉も多くの人が感心のあるところですが、その基本は、生活の循環、つまりは、自分のことは自分ですということにあります。しかし、掃除、洗濯、料理そして農など古人が皆、自分でしていたことが、現在では掃除機、洗濯機などにとって代わられています。便利、効率、利益、自己への極端な行き過ぎが20世紀の特徴であり、大量生産、大量消費社会、儲けること、稼ぐことといった現金主義、物質主義といった価値観を生み出しました。この極端な振り子は、21世紀に大きな揺り戻しとなって現れて来ています。

そう言った中で、農の世界は都会の生活者にとって、天地をつなぐことであり、単なる農作業を通り越し、今の生活、今の自分を見つめ直す機会を与えてくれます。これはまるで我々が住む地球を、一步外の宇宙から見るような感じです。また、自然の中で土に触れるなどの非日常性や、微生物といった異空間、目に見えない世界から多くの発見があるはずで、食物の栽培は、人の命を学ぶ場であり、栽培そのものが生命を扱う場です。生命の誕生、無から有を生むということを実際に感じられるのが農ではないでしょうか。頭で分かる以上に、腹で分からないと新しい時代を感じることは出来ません。

大自然農法の学校では、農と微生物から環境や循環サイクル、そして最新の宇宙エネルギーというものを分かり易い理論と解説、実地研修を通じた体験により、腹におちる講座を展開して参ります。各種栽培技術はもちろんのこと、微生物を中心に、近代科学から未来科学へみなさんをご案内いたします。

2011年7月吉日

特定非営利活動法人 21世紀の農学校

学校長 大谷 賢司

大自然農法の学校 各コースについて

大自然農法の学校は、以下の実習・講義・実践内容にて構成されています。

これらの選択方法によって、3種類の研究生コース、および2種類の一般コースをご用意いたしております。

■研究生コース

- ◆通学(半年間6回)コース
- ◆通信コース
- ◆実践コース

■一般コース

- ◆特別講義受講
- ◆特別講義音声受講

実習、講義および実践内容

1. 実習

- 1. 複合発酵資材の仕込み、施用実習
 - ・ 固形バイオの施用方法
 - ・ 複合発酵増殖液の仕込み方法および施用方法
 - ・ 複合発酵ボカシ肥の仕込み方法および施用方法
 - ・ 複合発酵液肥の仕込み方法および施用方法
- 2. 複合発酵プラントについての実習
 - ・ 複合発酵農業プラントの見学およびオペレーション実習
 - ・ 複合発酵農業プラントにて得られたエネルギーを含む「水」の施用方法
 - ・ 複合発酵循環型プラントの見学
- 3. 基本的な作物栽培の実習
 - ・ 播種、管理、収穫の実習

2. 講義

- 1. 特別講義
 - ・ 高嶋博士による複合発酵科学を中心とした講義
 - ・ 藤原直哉による精神世界、哲学・思想、生き方を中心とした講義
- 2. 一般講義
 - ・ 作物栽培についての基本講義
 - ・ 複合発酵に関わる微生物についての基本講義

3. 実践

- 1. 教科書(基本マニュアル)による栽培実践(ご自身の家庭菜園、農場にて)
 - ・ 固形バイオの施用方法マニュアル
 - ・ 複合発酵増殖液の仕込み方法および施用方法マニュアル
- 2. 教材セットを用いた栽培実践
 - ・ 大自然農法を簡単に体感する教材セットによるご自身による栽培実践
- 3. 実践レポートの提出

■コース一覧

		研究生コース			一般コース	
		通学 6回	通信	実践	特別講義 受講	特別講義 音声受講
実習	【仕込み、施用方法】					
	◆固形バイオ施用実習	◎				
	◆発酵増殖液仕込み、施用実習	◎				
	◆発酵ボカシ肥仕込み、施用実習	◎				
	◆発酵液肥仕込み、施用実習	◎				
	【プラント実習】					
	◆農業プラント見学および オペレーション実習	◎				
	◆エネルギー「水」施用実習	◎				
	◆循環プラント見学	◎				
	【栽培実習】					
◆播種、管理、収穫実習	◎					
講義	【特別講義】					
	◆高嶋博士 講義	◎	○(CD 受講)		◎	○(CD 受講)
	◆藤原直哉 講義	◎	○(CD 受講)		◎	○(CD 受講)
	【一般講義】					
	◆作物栽培 基本講義	◎				
◆微生物 基本講義	◎					
実践	【教科書による実践】					
	◆固形バイオ施用法マニュアル	◎	◎	◎		
	◆発酵増殖液仕込み・施用法 マニュアル	◎	◎	◎		
	【教材セットによる実践】					
	◆教材セット		◎			
	◆教材マニュアル		◎			
	【実践レポート】					
◆実践レポート提出		◎	◎			
その他	【資材の特別価格購入】※					
	◆EMBC モルト	◎	◎	◎		
	◆固形バイオ	◎	◎	◎		
	◆廃糖蜜	◎	◎	◎		
	【Webによる情報入手】※					
◆研究生専用ページの閲覧	◎	◎	◎			
費用		10万円	10万円	2万円	各回2万円	各回2万円

※資材の特別価格購入および研究生専用ページ閲覧は、毎年8月に更新が必要(更新料8千円)

■通学6回コース、特別講義受講コース 募集案内

日程	<p>■2011年8月～2012年1月 通学6回コース 【★高嶋康豪博士、藤原直哉による特別講義受講も可】</p>
	<p>第1回 ★ 8月20～21日(土日) 第2回 9月17～18日(土日) 第3回 ★ 10月 9～10日(日祝) 第4回 11月19～20日(土日) 第5回 12月 3～4日(土日) 第6回 ★ 1月21～22日(土日)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>★印の日は、高嶋博士、藤原直哉による特別講義開催。</p> </div>
場所	寄(やどりき)ふれあい農園 〒258-0001 神奈川県足柄上郡松田町寄 3057 (他に、小田原市、箱根町へのプラント見学あり)
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社 高嶋開発工学総合研究所 高嶋康豪 博士 ・シンクタンク藤原事務所 取締役会長 経済アナリスト 藤原直哉 ・NPO 法人 21世紀の農学校 農園長 大谷賢司 ・NPO 法人 21世紀の農学校 6次産業エンジニア 梶田昌史 氏
募集人数	<p>■通学6回コース 13名 ★特別講義(1日目の高嶋博士、藤原直哉の講義のみ)受講 各回 10名</p>
受講料	<p>■通学6回コース 第1期特別価格 100,000円(税、教材費込) ★特別講義(1日目の高嶋博士、藤原直哉の講義のみ)受講 各回 20,000円(税込) ※受講料には、宿泊代、食事代、懇親会代等は含まれません。</p>
宿泊等について	<p>宿泊をご希望の方には、「寄自然休養村管理センター」に宿泊手配をさせていただきます。 ただし、2～5人の相部屋になります。夕、朝の2食付きです。 料金は、相部屋の人数によって異なりますが、概ね5,000円～6,000円程度です。 宿泊、および食事・懇親会はすべて現地実費精算になります。</p>
申込締切	■通学6回コース 8月17日(水)まで(★特別講義受講 開催日の5日前まで)
申込方法	<p>申込用紙にご記入の上、FAXにてお申込みください。 折り返し、詳細案内と請求書をお送りいたします。</p>
申込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・農体験のない方から経験豊富な方まで、どなたでもご参加いただけます。 ・NPO 法人 21世紀の農学校活動趣旨にご賛同いただき、会員となつていただける方 →会費:入会金 1,000円、年度(4月～翌3月)会費 1,500円
備考	<p>※通学6回コース参加の方は、小田急線 新松田駅より送迎いたします。 ※通学6回コース参加で欠席時は、特別講義分のみ、音声録音CDをお送りします。 ※自家用車でのご来場も可能です。※各自傷害保険の加入を強くお勧めいたします。</p>

- ◆ 歴史ある日本酒づくりから発展した、現代ならではの発酵・微生物技術を活用した「複合発酵」を用いた新しい栽培方法を学ぶことができます。
- ◆ 農をこれからの時代を生きる「技」「術」として多面的にとらえることができるように、基本的な農作物栽培方法の実習・講義から、英気を養えるような生き方、精神世界、新しい科学の可能性にまで、多岐に渡る内容となっています。
- ◆ 特別講義開催日は、高嶋康豪博士、藤原直哉を交えた懇親会(希望者のみ)を行います。

■通学 6 回コース 実習・講義スケジュール

		第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	
日程		8/20-21	9/17-18	10/9-10	11/19-20	12/3-4	1/21-22	
特別講義		★		★			★	
1 日目	1	13:00 ～ 15:00	オリエン テーション 圃場見学	◆見学 複合発酵 農業 プラント見学 (小田原市)	◆実習 複合発酵 増殖液 仕込み実習	◆実習 複合発酵 循環型 プラント 見学 (箱根町)	◆実習 複合発酵 液肥 仕込み実習	
	2	15:10 ～ 17:10	★特別講義 藤原直哉 「「農」の世 界と哲学・宗 教的思想」	★特別講義 藤原直哉 「精神世界 と微生物」	★特別講義 藤原直哉 「複合発酵 概論」	★特別講義 藤原直哉 「予言なき 21 世紀社会 のライフ スタイル」		
		17:20 ～ 18:20	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	
	3	18:30 ～ 20:30	★特別講義 高嶋博士 「宇宙エネ ルギーの世界と 微生物」	■講義 土と微生物	■講義 地球と微生物	■講義 ヒトと微生物	★特別講義 高嶋博士 「30 世紀に 向けた科学 の役割」	
		20:30 ～	懇親会	—	懇親会	—	懇親会	
2 日目	4	8:00 ～ 9:30	◆実習 ・秋冬作物 播種 ・バイオ散布	◆実習 ・秋冬作物 植替え ・発酵増殖液 散布	◆実習 ・秋冬作物 管理 ・発酵増殖液 散布	◆実習 ・秋冬作物 収穫	◆実習 ・複合発酵 ボカシ 仕込み実習	
	5	9:40 ～ 11:10				◆実習 ・秋冬作物 収穫	◆実習 ・秋冬作物 収穫 ・複合発酵 液肥 ・ボカシ散布	
	6	11:20 ～ 12:20	■講義 原産地別 栽培管理	■講義 種別 栽培管理	■講義 栽培の基本	■講義 自然栽培	■講義 複合発酵 栽培 1	■講義 複合発酵 栽培 2
		12:30 ～ 13:20	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
	7	13:30 ～ 14:00	・質疑 ・片付け	・質疑 ・片付け	・質疑 ・片付け	・質疑 ・片付け	・質疑 ・片付け	終了式

※スケジュール、講義内容は天候・状況により変更することもありますので予めご了承ください。

※特別講義受講の方は、★マークの高嶋博士、藤原直哉講義および同日の夕食、懇親会のみ参加できます。

■ 研究生通信コース 募集案内

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい科学・思想を学びたい方 ・大自然農法をご自宅で手軽に体感したい方 	
内容	1. 特別講義を収録した CD をお届けします	
	◆高嶋博士 2 時間講義 3 回分	◆お届け予定
	第 1 回:「宇宙エネルギーの世界と微生物」	8 月下旬
	第 2 回:「複合発酵概論」	10 月中旬
	第 3 回:「30 世紀に向けた科学の役割」	H24 年 1 月下旬
	◆藤原直哉 2 時間講義 3 回分	◆お届け予定
	第 1 回:「「農」の世界と哲学・宗教的思想」	8 月下旬
	第 2 回:「精神世界と微生物」	10 月中旬
	第 3 回:「予言なき 21 世紀社会のライフスタイル」	H24 年 1 月下旬
	2. 教科書(基本マニュアル)をお届けします	
	◆固形バイオ施用法マニュアル	入金確認後 1 週間程度
	◆発酵増殖液仕込み・施用法マニュアル	
	3. 栽培用教材セットをお届けします	
	◆生ゴミ堆肥化バケツ+使用マニュアル	入金確認後 1 週間程度
◆栽培用複合発酵資材(固形バイオ 500g、EMBC モルト 1ℓ)		
◆栽培用プランター	10 月上旬	
◆栽培用土		
◆栽培用種苗(黒にんにく種球を予定しています)		
費用	上記セット一式 100,000 円(税、送料込)	
申込受付	2011 年 8 月 10 日~9 月 15 日	
募集人数	50 名	
申込方法	<p>申込用紙にご記入の上、FAX にてお申込みください。 折り返し、請求書をお送りいたします。</p>	
申込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・どなたでもお申込みいただけます。 ・NPO 法人 21 世紀の農学校活動趣旨にご賛同いただき、会員となつていただける方 →会費:入会金 1,000 円、年度(4 月~翌 3 月)会費 1,500 円 	
備考	<p>※栽培レポート(書式自由)を提出いただくと、修了証を差し上げます。 ※研究生特別価格にて、複合発酵資材の購入および研究生専用 Web ページの閲覧ができます。(毎年 8 月更新にて継続可能。更新料 8 千円)</p>	

■ 研究生実践コース 募集案内

対象	・大自然農法をご自身の家庭菜園、農園などで実践したい方	
内容	1. 教科書(基本マニュアル)をお届けします	◆お届け予定
	◆固形バイオ施用法マニュアル	入金確認後 1週間程度
	◆発酵増殖液仕込み・施用法マニュアル	
費用	<p>上記一式 20,000 円(税、送料込)</p> <p>※複合発酵資材(固形バイオ、EMBC モルト等)については、基本マニュアルを参考に、必要量を 21 世紀の農学校より別途ご購入ください(インターネットショップ等から特別価格で購入ができます)</p>	
申込受付	2011 年 8 月 10 日より随時受付	
申込方法	<p>申込用紙にご記入の上、FAX にてお申込みください</p> <p>折り返し、請求書を送付させていただきます</p>	
申込条件	<p>・どなたでもお申込みいただけます。</p> <p>・NPO 法人 21 世紀の農学校活動趣旨にご賛同いただき、会員となつていただける方 →会費:入会金 1,000 円、年度(4 月～翌 3 月)会費 1,500 円</p>	
備考	<p>※栽培レポート(書式自由)を提出いただくと、修了証を差し上げます。</p> <p>※研究生特別価格にて、複合発酵資材の購入および研究生専用 Web ページの閲覧ができます。(毎年 8 月更新にて継続可能。更新料 8 千円)</p>	

たかしま やすひで
高嶋 康豪 博士 プロフィール

■学術テーマ「複合微生物動態系解析による複合発酵を用いた放射性物質・重金属・有害物質等あらゆる物質に対する分解菌・分解酵素の現生と発現による分解消失」

■学歴と経歴

1951年5月19日	日本国静岡県沼津市において出生
1974年3月	東京農業大学醸造科卒業
1997年	株式会社地球環境秀明設立、代表取締役就任(環境部門に関する事業を目的とする会社)
2009年8月	高嶋開発工学総合研究所を株式会社として法人化、代表取締役就任

■研究開発、技術開発(1990年以降)

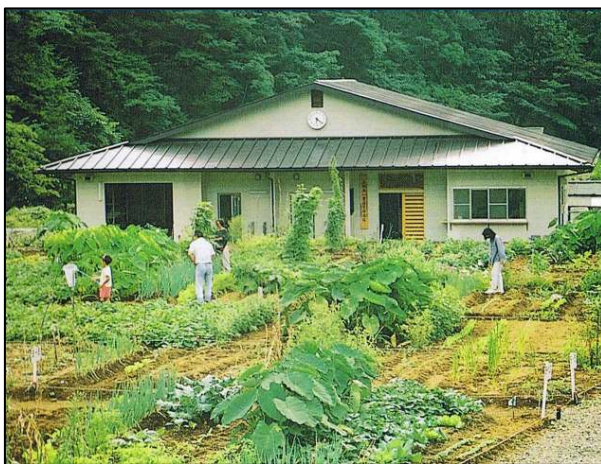
1990年	取水している河川水の汚染(ゴルフ場の農薬等)と鱒の糞等の汚染により、病気が多発し品質が低下して廃業の危機にあった須川養鱒場(静岡県駿東郡小山町)の環境整備に成果、従来の2倍の密度の養殖に成功
1992年	低レベル放射能に対する分解菌と微生物酵素を創り上げ、放射能の分解消失に成功。原子力発電所の見学者用衣服の焼却灰を対象とするポットレベルでの実証。世界ではじめての放射性廃棄物の分解消失処理
1994年	ポパール(ポリビニルアルコール、化学糊、難分解性物質)の分解処理に成功。晒し工場(愛知県蒲郡市)廃液処理に成果を上げ、自然回帰現象が確認され、さらに処理水の完全リサイクルを実現
1994年	スペイン農業省ペレス環境部次長に招聘を受け、ラマンチャ地方タラベラ市のイシドロ養豚場において、28年堆積され従来全く処理不可能とされていた超高濃度畜産廃液(80万ppm)を分解消失処理
1995年	ロンドン条約による世界的規制である全窒素を含む合成化学染料、反応染料液等難分解性物質を分解消失し、微生物処理による全窒素の分解消失にはじめて成功し、黒川工業(現黒川ダイドウ)の染色工場(京都府城陽市)廃水処理に成果。さらに既存施設内の大量の浮上汚泥スラム(SS、50万~60万ppm)500m ³ を分解消失
1997年	ナオトカ号流出重油をパイロットプラントレベルでバイオ浄化処理し、重油の分解消失を実証。陸上において流出した廃油、原油の処理はアメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ等の政府企業があらゆる科学技術を駆使して、浄化処理を試みたが何ひとつとして成功していないのが現状
1997年	難分解動物性、植物性油脂を分解消失。悪臭の解消、汚泥・スラッジの不発生を実現。餃子、肉団子等揚げ物を製造する食品工場(アンゼンフーズ、静岡県沼津市)の廃水処理に成果
1998年	リネンサプライ工場の洗剤、過酸化水素、次亜塩素、蛍光増白剤等の難分解性物質を分解消失し、処理水の完全リサイクルを実施し、洗浄効果の向上と薬剤使用量の低減も実現。(南白光舎、愛知県幸田町)
2001年	富士通の各工場より排出される半導体触媒廃液を混合し、シアン系猛毒有害物質(シアン、六価クロム、ヒ素等)、重金属(銅、鉛、亜鉛等)、溶剤系廃液の相転移、転移、変位、昇華、消失を実証。(静岡県沼津市)
2001年	工場移転のためPCB残土400m ³ (PCB含有量140mg/kg、PCB総計84kg)を処理する必要に迫られた企業からの依頼で、PCB、ダイオキシン、塩素の相転移、転移、変位、昇華、消失を実証し、PCB残土を無害化処理(前田鉄工所、長野県須坂市)
2002年	台湾科学技術庁長官兼原子力委員会委員長胡錦標氏の依頼を受け、放射能、放射線エネルギー、放射性物質セシウム137の相転移、転移、変位、昇華、消失を実証し、同委員会核能研究所からセシウム137が55%以上消失している旨の証明書(国家ブルーフ)が発行される
2002年	日立プラントテクノ株式会社と農業集落排水の汚泥処理プラントに関するビジネス化協定を締結。岐阜県武儀町において実証
2002年	石川島造船化工機株式会社と生活排水処理に関するビジネス化協定を締結。東京都江東区本社工場内にて実証
2003年	恒久型バイオトイレ『オーガニックビュー』を開発、石川島造船化工機が製造販売を開始する
2003年	『オーガニックビュー』北アルプス蝶ヶ岳ヒュッテ(2,600m)に設置
2006年	理化学研究所主任研究員前田瑞夫氏と研究開発評価の協力関係を樹立
2007年	積水インテグレートリサーチ小林俊安副社長と協力関係の合意
2008年	『オーガニックビュー』の技術開発によって、総務省 消防庁長官表彰「優秀賞」を授与される
2008年	『オーガニックビュー』環境省山岳トイレ技術実証の対象となり、エコマークの認可を受ける
2009年	『オーガニックビュー』静岡県により、静岡富士山空港、日本平(3基)、県民の森に導入される
2010年	中国上海師範大学の生命工学・環境工学の兼任教授に就任

寄ふれあい農園のご紹介

松田町寄は、丹沢大山国定公園内にあり、国の「自然休養村」に指定される奥深い山々に囲まれた、東京都心からでも1時間半ほどのアクセスで都会と別世界の雰囲気を感じることのできる山里です。四季折々、丹沢の自然と清澄な空気で満たされており、近隣の森は神奈川県の水源地となっています。

その中に位置する「寄ふれあい農園」は、すぐ横を流れる中津川沿いに、約10,000㎡(約一町=10反)の畑面積をもつ観光農園施設であり、運営、管理をNPO法人21世紀の農学校が行っています。

総面積の半分は地元の方を中心に貸し出している一般市民農園で、残る半分は体験型農園として運営しています。管理棟には、更衣室、ロッカールーム、シャワー室、教室など、農体験をする上で充実した設備が整っています。



寄ふれあい農園



更衣室



シャワー室



大自然農法の学校 通学6回コース 申込書

記入日： 年 月 日

フリガナ	性別	男 ・ 女
お名前	生年 月日	明・大・昭・平 年 月 日(満 歳)

■ご連絡先（いずれかに印をお付けいただき、必要事項をご記入ください）

ご自宅 お勤め先

ご住所	〒 —				
	（ご連絡先がお勤め先の場合、下記もご記入ください）				
	会社名：				
	部署：				
TEL	() —	FAX	() —		
携帯電話					
E-Mail	@				
その他、ご質問、ご要望等ございましたらご記入ください。 ※自家用車でお越しの方はその旨ご記入ください。					

■宿泊・食事（必要な箇所にご記入ください）※費用はすべて現地にて精算となります。

	第1回 8/20-21	第2回 9/17-18	第3回 10/9-10	第4回 11/19-20	第5回 12/3-4	第6回 1/21-22
宿泊						
1日目夕食						
懇親会		/		/	/	
2日目昼食						

※宿泊には、1日目夕食と2日目朝食が含まれます。

NPO 法人 21 世紀の農学校入会確認	入会します	入会しません
----------------------	-------	--------

※ご入会いただけない方は、大自然農法の学校にお申込いただけませんのでご了承ください。

↑ **F A X 送信先：0465-44-4751** ↑

NPO 法人 21 世紀の農学校

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町 2-13-12 ASUKA ビル 2F シンクタンク藤原事務所内

<TEL>0465-44-4753 <E-Mail>info@21agri.org <Web>http://21agri.org/

大自然農法の学校 特別講義受講 申込書

記入日： 年 月 日

フリガナ		性別	男 ・ 女
お名前		生年 月日	明・大・昭・平 年 月 日(満 歳)

■ご連絡先（いずれかに印をお付けいただき、必要事項をご記入ください）

ご自宅 お勤め先

ご住所	〒 — _____ (ご連絡先がお勤め先の場合、下記もご記入ください) 会社名： 部署：		
TEL	() —	FAX	() —
携帯電話			
E-Mail	@		
その他、ご質問、ご要望等ございましたらご記入ください。 ※自家用車でお越しの方はその旨ご記入ください。			

■受講希望日・宿泊・食事（必要な箇所にご記入ください）

※宿泊・食事と懇親会費は現地にて精算となります。

	第 1 回 8/20(土)	第 3 回 10/9(日)	第 6 回 1/21(土)
受講			
宿泊			
夕食			
懇親会			

※宿泊には、夕食と翌朝食が含まれます。

↑ **F A X 送信先：0465-44-4751** ↑

NPO 法人 21 世紀の農学校

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町 2-13-12 ASUKA ビル 2F シンクタンク藤原事務所内

<TEL>0465-44-4753 <E-Mail>info@21agri.org <Web>http://21agri.org/

大自然農法の学校 通信・実践コース 申込書

記入日： 年 月 日

フリガナ	性別
お名前	男 ・ 女
	生年
	明・大・昭・平
	月日
	年 月 日(満 歳)

■ご連絡先（いずれかに印をお付けいただき、必要事項をご記入ください）

ご自宅 お勤め先

ご住所	〒 —		
	（ご連絡先がお勤め先の場合、下記もご記入ください）		
	会社名：		
	部署：		
TEL	() —	FAX	() —
携帯電話			
E-Mail	@		
その他、ご質問、ご要望等ございましたらご記入ください。			

■コース選択

通信コース	実践コース
-------	-------

NPO 法人 21 世紀の農学校入会確認	入会します	入会しません
----------------------	-------	--------

※ご入会いただけない方は、大自然農法の学校にお申込いただけませんのでご了承ください。

↑ **F A X 送信先：0465-44-4751** ↑

NPO 法人 21 世紀の農学校

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町 2-13-12 ASUKA ビル 2F シンクタンク藤原事務所内

<TEL>0465-44-4753 <E-Mail>info@21agri.org <Web>http://21agri.org/